

第1回 網代浜海水浴場の在り方検討委員会 議事要旨

- 日 時：令和7年6月27日（金）
午後1時30分から午後3時30分まで
- 場 所：聖籠町役場 第3会議室
- 出席委員：犬飼委員（会長）、丹後委員、臼井委員、伊藤委員、佐藤委員（会長代理）、堀委員、高澤委員、塚野委員、太田委員
- 欠席委員：内山委員、石田委員
- 聖籠町：西脇町長
- 事務局：産業観光課 小野課長、大沼課長補佐、水野主事

《次第》

- 1 開 会
- 2 委員の委嘱
- 3 会長及び会長代理の選出
- 4 町長あいさつ
- 5 意見を求める事項について
- 6 会議の公開について
- 7 内 容
 - （1）網代浜海水浴場の現状と課題について
 - （2）アンケートについて
 - （3）今後のスケジュールについて
- 8 その他
- 9 閉 会

会長及び会長代理の選出

- 委員の互選により犬飼委員が会長に、会長の指名により佐藤委員が会長代理に選任された。

会議の公開について

- 事務局から「会議は原則として公開とする」旨を説明。
（一同異議なし）

内容（1）網代浜海水浴場の現状と課題について

- （2）アンケートについて
- （3）今後のスケジュールについて

○ 事務局から資料に基づき説明

- 委 員 例えば海水浴場が閉鎖ということになると、サーフィンとかマリンスポーツをしている人たちへの影響はあるか。

事務局 サーフインなどの利用は、町が海水浴場を開設しているエリアでできるものではなく、今実際に楽しまれている方は、海水浴場開設区域以外のエリアで楽しまれているので、網代浜海水浴場を開設しないからといってその海が利用できなくなるというものではない。その他に水上バイクの方も水上バイクを利用される団体の方が、県に許可申請を出して、このエリアで水上バイクを乗っても良いというような許可を受けているという事例もあり、町が例えば海水浴場を開設しないとなっても、その許可がなくなるわけではないので、引き続き利用はできるものと考えている。

そういった意味では、マリンスポーツをされる方々は海水浴場開設区域を利用しているわけではないので、影響はあまりないものと考えている。

委員 海水浴に行かない理由を考えると、ゲームとかいろんな遊びがあるので、泳ぐこと以外の楽しみがいっぱいあることや学校でのプールの授業が少なくなり、泳ぐ力がない子が多くなっているといった理由もあると思う。

良い面も考えてみると、東港のタンクを見ながら泳ぐ景色は面白いなどか、狭い海水浴場で、子どもから目を離さないとか、プラスのこともある。

そもそも無料で1日遊べるのは夏の思い出としていいのかなと思う。

町として1,500万円かけて、人が来ないということだが、待っていても人は来ない。SNSで情報発信するとか、地引網をやるとか、海でのキャンプを企画するとか発信が必要では。

どこの地域の人を呼びたいのか、また、年齢層はどのあたりの人を呼びたいのかを掘り下げて広報したり、学校の行事で使っていくのもいいのでは。

質問だが、海水浴客数はどうやって計測しているのか。

事務局 海水浴客の計測については、監視員の目視によるカウント。また、開設期間中に夏まつりが開催されるが、こちらについても実行委員会の方で目視による推計を行っている。

委員 駐車場の整備については、令和7年度は費用がかからないということなのか。

事務局 海のにぎわい館の駐車場や東屋のある駐車場が海水浴場利用客の主な駐車場所となっていることから、これらが整備される前にメインの駐車場となっていた砂利敷きの駐車場を委託による整備から必要に応じて直営で整備することに変更したもの。

委員 浜辺の整備ということで、令和5年度と比べてかなり高くなっているが、海から飛んできた土砂の除去について県から補助をもらえたりしないのか。

事務局 砂の堆積状況により委託費用が変動する。また、町の事業で必要とな

るものなので県からの補助はない。

委員 監視員について、3名配置されているということだが、実際に事故に遭われた方がいたときにその方が助けに行くのかその辺りの対応は。

事務局 町としては安全性を高めるため、有資格者を監視員にお願いしており、海水浴場開設エリア及びその周辺については監視員が救助に向かう。誤解の無いように補足するが、聖籠海岸全体を監視員がカバー出来るわけではないので、海水浴場開設エリアから離れた場所については、消防等により対応をお願いすることになる。

委員 聖籠町に海水浴場はあった方が良く考えるが、町として、コストを抑えて開設したいのか、費用がかかっても良いから大勢の人に来てほしいのかどう考えているか。

事務局 聖籠町は海岸線を有しこれまでも海水浴場を開設しており、大勢の方に来場していただきにぎわいの創出を図りたいと考えてはいるが、近年の経費の増大、利用者数の減という状況から更なる追加投資は難しいものと考えている。

委員の皆さんにはこれらの現状とアンケート結果などから様々な検討をお願いし、委員会としての方向性を判断していただきたいと考えている。

会長 前半のご意見や今日の議論は、どうフィードバックしていくのか。

事務局 様々なご意見いただいたので、事務局の方で検討を行い、検討結果について書面等、何らかの方法で委員の皆様にお知らせしたい。

委員 この会議が網代浜海水浴場をなくす前提の会議のように感じる。海水浴場を続ける思いのある方たちを集めて意見を聞いた方が良いのでは。また、委員として我々が選ばれたことにも疑問を感じる。

事務局 お示ししている資料を見ると「開設費用が高くなっている」「来場者数が減っている」というデータが目につくが、これが現実の一つであると認識していただきたい。また、皆様方に委員をお願いしたいのは、校長先生は海水浴場を利用するお子さんとより近い関係の方であり、保護者の方については当然にお願いをさせていただいた。海水浴場を継続する前提の方々だけを集めればそれは偏った意見となるので、ある意味フラットな意見をお持ちの皆様にお委員をお願いした。

委員皆様の意見とアンケート結果から方向性を判断いただきたいと考えている。

会長 今委員がおっしゃったような、続ける思いのある方たちの意見というのはアンケートの中ではどこかで反映できるのか。

事務局 アンケートの自由記載に記載してもらおう方法がある。また、委員の皆様からもご意見いただければありがたい。

委員 アンケートの問8について、選択肢にプールも入れても良いのではな

いか。

事務局 検討する。

委員 令和6年度海水浴客数が4,138人ということは1日130人。

これは聖籠町内から来るのか、それとも交流人口から来ているのか。

アンケートの対象は小中という子どもの家庭でいいのか。年代別じゃなくでいいのか。

事務局 アンケートをなぜこの世代を選んだかについて、あくまでアバと言われる泳ぐエリアを張っている海水浴場に係る部分について意見を伺うことをイメージしており、実際そこで海水浴を楽しまれている方々がどのぐらいの世代の方なんだというところを考えたときに、保護者の方と来られる幼稚園のお子さんとか小学校とか中学校とかのお子さんだと考えられるので年齢の方を分けた。

ただ、必ずしも小中学生しかいないのかということそうではないので、それ以外の一般の方についても、ウェブアンケートを利用して意見を伺えればと考えている。

会長 海水浴客数の推移について、費用と利用者の数を割り算してみた。例えば新発田市は9万人の人口がいて、そうすると海水浴客数が約3万3000人なので、大体36%ぐらいの利用延べ人数。胎内市が5.5%、村上市は95.7%。新潟市を見てみると8.4%とか低いところもあったり、80%と多いところもある。

聖籠町は、花火の日を入れたものだと29.9%、花火除くと22%ということで、極端に聖籠町の人口に対する利用者数、少ないわけじゃないという気はする。

新潟県の全人口が209万人で、それに対して75万6000人(約36%)なので、県内全体でも平均的な利用者数なのかなというイメージ。

ところが、利用者数1人当たりの金額を計算すると、例えば新発田市が1人あたり約81円、胎内市は1,700円、村上市288円、新潟市北区1,126円と続いてきて、聖籠町が3,500円。やはり突出して高い。

いろいろ安全に対する整備費用はどうしても必要かなと思うが、何か削るとか、人をふやす工夫とあわせて、コストパフォーマンスうまくできるようなアイデアとか出てこないのかなという気もする。

委員 町と海のにぎわい館との関係はどんな関係なのか。

事務局 海のにぎわい館は、令和5年7月までは指定管理者の方をお願いをして運営していて、令和5年8月から民間による開発が想定されたので、改めて指定管理者を募集した。結果として手あげがなく、指定管理者がいないう状態になり、令和5年8月から町の直営で運営を継続するという形で今に至っている。

今年度からは、令和5年7月まで指定管理を請負っていたNPO法人に、

町直営という形は変わらないが、そこに管理委託をしている。

そのNPO法人からは、国等の補助金活用も検討しながらイベントの実施を検討したいというお話をいただいているので、ぜひ町としてはそういった活動に繋がっていただけるとありがたいと考えている。

会 長 いろいろ意見をいただいているが、これを吸い上げて検討というのは、事務局だけでしていただけるのか。それとも、第2回目の会議である程度方向性を決めてしまうということになるのか。

事務局 今回、皆様からいただいたご意見については、事務局の方で整理させていただく。また、アンケートの内容や実施方法については、修正案をお示しし、委員の皆様からご意見を伺った後にアンケートを実施したい。その後、アンケートの結果も踏まえて、第2回目の会議で委員会としての意見についてどのように取りまとめるか具体的な議論をしていただければと考えている。

会 長 今のところは全体の流れと、抽象的なこんな意見を集めた方がいいんじゃないのかという意見しかないので、多分この先に具体的な意見が出てくるはず。

これをちゃんともんで方向性を出さないといけないという気がするが、そこら辺は書面とかということになるのか。

事務局 書面という方法か、もう1回お集まりいただくかは会長とも相談して決めさせていただきたい。

会 長 委員の皆さんからは、具体的な案を集めるとしたら、どういうところから意見を伺えばいいかなどについても意見を出してもらいたい。

委 員 アンケートの実施方法について、町民の皆さん全員にさせていただくのか、世帯を選んでアンケートをとる形なのか。

事務局 一般の方向けのアンケートについては、抽出して誰かにというような方法ではなく、ウェブアンケートの方法で実施したい。広報誌や町のホームページ、SNS等を活用して、なるべく多くの方の目に触れるような形でお知らせしたいと考えている。

委 員 幼稚園と小中学生の用紙でやってもらうっていうタイプとはまた別で、本当にそれを見つけてアンケートに答えてくださる方がいたらアンケートがもらえるという形か。

事務局 お見込みのとおり。

委 員 町民の方にもしっかり意見が聞けるように、対象者を抽出し郵送によりアンケートを行うなどして意見を聞いた方がいいのではないか。

委 員 町の海水浴場のあり方なので、観光、文化、教育とか全体的に見ていかなきゃいけないと思う。それに関してどう幅広く町民からアンケートを取っていくかっていうことが重要であり、最後にはパブリックコメントも必要じゃないかなと思う。それらを反映する形で私たち委員が、意見を

まとめていくことが重要ではないか。

事務局 先ほど来ご意見をいただいているところなので、アンケートの部分は、検討をさせていただきたいと思っている。

主に利用される方々として、お子さんとその保護者の方は重要だとは思っているが、それ以外の一般の町民の方からの意見も大事だろうというご意見をいただいたので、事務局の方でもどういった方法で、広くとるのか、検討したい。

ただ、郵便だと費用もかかるというところも考慮させていただく必要があり、また相談させていただきたい。

会 長 有効的な手法を考えていただければと思う。今日いきなり何か具体的に出せといっても出るものじゃないかと思うので、この後気づいたことがあれば、事務局の方に連絡いただければと思う。

今回いただいた意見をできるだけ有効的で幅広く反映し、次回以降、中身の濃い議論ができるようにしていただければと思う。

委 員 アンケートについて、郵送や、ライン、広報掲載だけではなく、チラシに大きく二次元コードをつけて配布すると回答率も変わってくるかと思うので、ご検討いただければ。

事務局 アイデアを参考に検討する。

委 員 町内の回覧板を利用して区長さんに回収してもらうのはどうか。

事務局 非常にいいアイデアだとは思いますが、区長さん方にそれをお願いできるかという、なかなかハードルが高い部分があると思われる。何かいい方法がないかを考えるようにしたい。

会 長 今日はいろいろ意見をいただいた。事務局の方がちょっと大変かと思うがよろしくお願いしたい。

(文責：事務局。事後修正する場合があります。)